

五月丘小学校学習指導略案

1. 学年 3年生
2. 教材名 「かいくんのさがしもの」
3. 主題名(内容項目) 自然愛護
4. 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値について

この段階においては、自然やその中に生きる動植物を大切にすることを更に深めていくことが求められる。自然を大切にすることで、自分たちの生命も守られることに気付くようになる。また、環境保全についても関心を持ち、その必要性について考えることができるようになる。

指導に当たっては、自然に親しみながら自然のもつ美しさやすばらしさを感じ得るようにする必要がある。それらを踏まえて、身近なところから少しずつ自分たちなりにできることを、動植物と自然環境との関わりを考え実行しようとする意欲を高めることも大切である。

5. 本時のねらい

自然に親しみながら自然のもつ美しさやすばらしさを感じ得るようにする必要があるが、現状は外出も難しいご時世なので、自然に親しむ機会をもてないことが現状である。そこで「かいくんのさがしもの」という紙芝居を演劇講師が上演することにより、教員ではなしえない物語の中での海の世界を体感する機会を設けたい。また登場人物の声を教員が担当することにより、児童はその世界を身近に考えられることになるだろう。また、海にゴミを捨ててはいけないのか、具体的に誰が困るのかを紙芝居上で明示していることから、身近なところから少しずつ自分たちなりにできることを考えることにより、環境保全についても関心を持ち、その必要性について考える時間にしたい。

6. 本時の展開

	学習活動	主な展開、発問など	指導上の留意点
導入	自己紹介		
展開前段 ― 終盤	紙芝居上演	対面でスクリーンを使って上演を行う。	○登場人物の声を教員が担当する。 ○教員にも紙芝居のキャラクターの声を務めてもらうことにより、教室との一体感を失わないように

			する。
まとめ	感想 クイズの時間	上演後は感想を2、3人に言っても らった後、児童自らが海に関するク イズを考えて劇団員に出題をする。	○劇団員が答えられない問題は、 他の児童に答えてもらう。